

平成27年度 延岡工業高等学校 学校評価

1 学校経営方針

平成28年3月31日

立志・勉勵・創造の校訓のもと、本校の伝統を継承しながら生徒・保護者・地域社会に信頼される学校づくりを目指す。
自ら学ぶ意識を有し、自律的・主体的に行動し、奉仕の精神を有した生徒を育成するために全職員が一体となって指導に取り組む学校づくりを目指す。
キャリア教育の視点から学校教育を構築し、社会的・職業的に自立した21世紀の産業社会に貢献できる生徒を育成することを目指す。

2 学校教育目標

キャリア教育を推進し、生涯にわたり自己実現を目指そうとする生徒を育成する。
基礎基本を確実に身につけさせ、専門性の深化を図るなど確かな学力の身についた生徒を育成する。
部活動を活性化させ、リーダーシップがあり主体的に行動できる生徒を育成する。

3 学校目標（基本方針）

4段階評価（4：期待以上、3：ほぼ期待どおり、2：やや期待を下回る、1：改善を要する）

学校目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ	学校自己評価		学校関係者評価	
目標（1） キャリア教育の更なる推進及び充実	キャリア教育の全体計画に基づき、具体的な指導計画の推進を図る。 インターンシップ・職業講話講師招聘の体制等の充実を図る。	社会的・職業的自立に向けた力が育成されている。	3.1	3.1	3.5	3.4
		基本的な生活習慣が身につき礼節ある行動ができる。	3.0		3.2	
目標（2） 学びの質を高める学習指導	授業の工夫改善を推進し、わかる授業に努める。 専門学科同士の連携及び普通教科と専門学科の連携を図る。	自己学習力が身に付いている。	2.7	3.2	3.1	3.6
		将来に必要な資格や検定に合格し取得している。	3.7		4.0	
目標（3） 部活動の更なる振興	一人「一部」所属を目指す。 学業と部活動の両立を目指す。 指導方法の研修に努める。	生徒の活発な活動から学校への帰属意識が高まる。	3.0	3.2	3.3	3.7
		「延工」発揚の原動力となる。	3.3		4.0	
目標（4） 保護者との連携強化や広報活動の更なる充実	保護者への連絡方法の改善や内容の精選及び充実を図る。 地域への情報発信を組織的に工夫する	開かれた学校イメージを持たれる。	3.1	3.1	3.2	3.4
		保護者が学校行事に関心を寄せ、それに対する参加率が上がる。	3.6		3.6	